



令和7年度 八鹿青溪中学校 学校生活での約束事

令和7年4月

中学生として、学習やスポーツ、文化的活動、生徒会活動などで自己の向上を目指すとともに、互いに協力し、全校生が元気に学校生活を送ることができるように、以下の約束事を意識して生活しましょう。

1 校内生活について

- (1) 朝は8時15分までに着席する。ただし、2分前行動を心がける。
- (2) 時計を見て行動し、授業開始の2分前には着席する。
- (3) 先生や来客者には、敬語で会話し、気持ちのよいあいさつをする。
- (4) 学校生活に必要なものは持ってこない。判断しにくいものは、事前に先生に相談する。
- (5) 忘れ物をしたときは、先生に報告する。人のものを借りることはしない。
- (6) 用事のない部屋には入らない。
- (7) ろう下や階段などは落ち着いて通行する。また授業中に移動する場合は、無言で移動する。
- (8) 学校の公共物（施設・備品等）は大切に扱う。もし破損したときは、必ず先生に伝える。事情によっては、破損に対する弁償をしなければならない。
- (9) 給食の箸は割り箸でなく、塗り箸を使用する。忘れた場合は割り箸を貸し出し、後日集金をする。

2 校外生活について

- (1) 登下校は決められた通学方法で通学する。休日の部活動も平日と同様の方法で通学する。
- (2) 登下校中に寄り道をしたり、買い食いをしたりしない。
- (3) 交通ルールを守り、マナーよく通行する。また自転車に乗る際は、ヘルメットを着用する。
- (4) 外出時は「どこへ」「誰と」「何をしに」「いつ帰る」を保護者に伝える。
- (5) 保護者同伴でない場合は、友人宅への外泊や夜間の外出、カラオケボックスの利用はしない。
- (6) 喫煙・飲酒、万引き、無免許運転、薬物摂取等の犯罪行為は絶対にしない。
- (7) 養父市子ども SNS ルールを守り、スマートフォンやタブレット端末等の使い方に気をつける。

3 持ち物について

- (1) 持ち物には名前を書き、他の人が見て誰のものであるかが分かるようにする。
- (2) 通学鞆に荷物が入りきらない場合は、学校指定のサブバッグや手提げ鞆を使用してもよい。ただし、教科書やタブレットなどの教具は通学鞆に入れる。
- (3) 飲み物はお茶か水を水筒に入れて持ってくる。
- (4) 通学鞆には、キーホルダーはつけないが、お守りは1つつけてもよい。
- (5) 筆箱はシンプルなものにし、キーホルダー等はつけない。
- (6) 傘は色の指定等はない。また登下校時に日傘を利用してもよい。
- (7) 制汗剤は匂いの少ないものにする。（スプレータイプ：無香料のみ、シートタイプ：無香性のみ）
- (8) 日焼け止めは無香料で無色（白色・透明）のもので、化粧下地になるものは使用しない。
- (9) 弁当を持ってくる日には、パンや麺類は持ってこない。お弁当箱に入れて持ってくる。

4 身だしなみについて

(1) 服装については、制服を正装と捉え、いつでも美しく着る。

① 制服について

【夏冬共通】

- ・学校指定学生服を着る。
- ・ベルトは黒色のものをつける。
- ・肌着はUネックやVネックのタンクトップやTシャツを着用する。また色は白色・ベージュで無地のものにする。ワンポイントがあってもよい。
- ・カッターシャツやブラウスの下に体操服は着ない。
- ・スカートの長さは、膝小僧より下にする。
- ・ブラウスには、リボンを着用する。忘れた場合は、先生に報告し、貸し出し用のリボンを着用する。

【冬服】

- ・下着は、防寒対策のために黒色の無地のものを着用してもよい。ただし、校内でカッターシャツやブラウスになる場合は、白色やベージュのものを着用する。
- ・ボタンや裏ボタンを紛失した場合は、先生に報告し、学校で購入する。

【名札】

- ・夏服は安全ピンタイプを付ける。冬服は、名札を縫い付ける。

【靴下】

- ・色は黒色か白色のものを着用する。ワンポイントがあってもよい。
- ・長さは膝より下でくるぶしが完全に隠れる長さのものにする。

② 通学靴について

- ・白色の運動靴を履く。運動に適している靴底が反っているものにする。反射材や靴ベロがグレーでもよい。
- ・靴の見えるところに名札と同じ字で記名する。
- ・天気が悪い時には、長靴を履いてもよい。また色の指定はない。
- ・スノトレは冬季期間に履いてもよい。防水効果や滑り止め効果があるものにする。

※防寒着については、時期が近づいた時に別紙で説明します。

(2) 頭髪については、自然で、学習や運動に適するものを心がける。

- ・髪は目にかからない長さにする。目にかかる場合は切るか、ヘアピンで留める。
- ・肩にかかる髪は後ろでシンプルにくくる。またくくった髪をまとめてもよいが、自分自身で時間をかけずにできるようなまとめ方にする。ただし、まとめる際に髪を編むことはしない。
- ・部分的に長くしたり、短くしたりしない。また髪をすきすぎない。
- ・髪を染めたり、脱色したりすることはしない。またパーマはかけない。
- ・髪をくくる際のゴムは黒色・紺色・茶色のものを使用する。またヘアピンは黒色のアメリカピンを使用する。ただし、数は必要最少数とする。
- ・整髪料は使用しない。

(3) 眉毛は細くしない。

(4) 爪は短く整え、マニキュアや爪磨きはしない。

(5) 化粧（アイプチを含む）やピアスはしない。